



平成 29 年 10 月 16 日

各 位

会 社 名 ディーブイェックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 千葉 茂
(コード番号：3079 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員 魚住 洋二
電 話 03-5985-6827

平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想の修正 および投資有価証券評価損、貸倒引当金繰入額の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向や費用の発生時期の変動を踏まえ、平成 29 年 5 月 15 日に公表した業績予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

また、保有する投資有価証券（転換社債型新株予約権付社債）および前渡金について、投資先の財務状況並びに今後の業績状況を精査した結果、平成 30 年 3 月期第 2 四半期において、投資有価証券評価損（特別損失）、貸倒引当金繰入額（販売費及び一般管理費）を計上することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

なお、下記業績予想値は監査法人による四半期レビュー前の速報値であり、実際の業績は監査法人の四半期レビューによる指摘や様々な要因により速報値と異なる可能性があることを申し添えます。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	18,442	565	565	379	33.61
今回修正 (B)	18,892	760	780	464	41.21
増減額 (B-A)	449	194	214	85	
増減率 (%)	2.4	34.4	37.9	22.6	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	17,132	706	664	459	40.77

2. 第 2 四半期累計期間業績予想の修正理由

平成 30 年 3 月期の第 2 四半期累計期間の業績予想について、最近の業績動向により、売上高・営業利益・経常利益および四半期純利益が、前回予想から変動いたしました。これは、売上高については、不整脈事業が堅調に推移したこと等により予想を上回る見込みとなり、利益面については、売上増加に伴う売上総利益の増加に加え、研究開発費、薬事関連費用等の発生時期に変動が生じたことによるものです。

なお、次項に記載される投資有価証券評価損、貸倒引当金繰入額の計上につきましても、前項の業績予想値の修正に含んでおります。

また、通期の業績予想、配当予想につきましては、現時点での変更はございません。



3. 投資有価証券評価損、貸倒引当金繰入額の計上

当社は、事業拡大に向けた取組みの一環として、日本における独占販売権の取得を目的とし、転換社債型新株予約権付社債の取得および商品代金の一部の前払いを行っていましたが、投資先の財務状況並びに業績状況を精査し、回収可能性の見直しを行った結果、回収の見通しが極めて困難であると判断されたことから、転換社債型新株予約権付社債および商品代金の前払いに関する返還請求権の全額について、投資有価証券評価損（特別損失）120 百万円、貸倒引当金繰入額（販売費及び一般管理費）63 百万円を計上することといたしました。

以 上